

小口径カーブ配管工法

Curve Pipe Jacking Method For Small Bore

【実用新案】第3216616号

【意匠】第1668690号

【特願】P2021-022845

～需要家への引込み管工事が最短ルートで施工可能～

POINT 1

駐車場や塀など支障物の撤去を伴わない配管工事が可能

直線と最小曲げ半径1.5mRの縦断カーブを組み合わせた非開削工事により、支障物を回避した最短ルートでの配管工事をおこなうことが可能

POINT 2

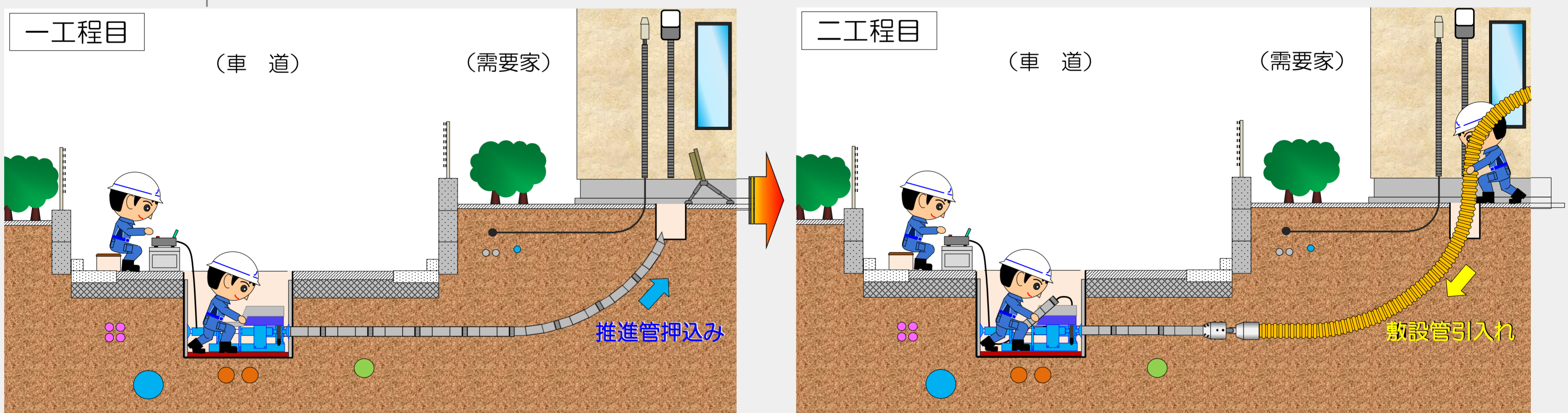
周辺環境に配慮した施工が可能

電動化した圧入式・二工程方式の小口径管推進工法により、無振動・無排土・低騒音施工が可能となり、市街地の夜間作業に対応

POINT 3

省スペース施工なのに生産性が高く経済的

推進装置の最小設置スペース（立抗）は、縦1.2m×幅1.0mと省スペースで施工が可能。更に、1条当たり2～3時間で施工可能なため、高い生産性を実現



小口径カーブ配管工法の施工イメージ図



装置共同開発：株式会社トーメック